（様式3）

目標達成計画

事業所名 グループホームしおかぜ

作成日： 平成30年4月26日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4（3）	現在の運営推進委員の構成が、市役所・支所・民生委員・法人担当職員となっている。利用者様やご家族様や、地域住民代表の参加が十分でない。地域代表や利用者様・ご家族様、地元他事業所管理者などの参加を促し、有意義な意見交換や話合いを持つことで、より具体的なサ-ビスの向上に活かしていくことが必要課題である。	委員の再構成。	利用者様やご家族様へ、また地域の自主防災会OBの方、総代の方等にお声かけし、次月の運営推進会議に出席していただけるようお願いし、今後の施設運営に密に関わっていただけるよう努めている。	3ヶ月
2	7（5-2）	「虐待や不適切ケアの発見時のフローチャート」がなく、発見時の流れ・行動が分からないので、事業所内での虐待が見過ごされる危険がある。そのためフローチャートを作成し全職員理解し、繰り返し研修の場を設けていることが必要課題である。	フローチャートの作成、全職員の理解・研修。	フロ-チャ-トを作成。それをもとに施設内研修を行い、全職員で共通理解し、虐待が見過ごされることがないよう注意を払い防止に努める意識付けを行っていく。	1ヶ月
3	30（11）	かかりつけ医を含む他医療機関（ご本人・ご家族が希望する）の医師へ向けた、情報提供が不十分である。日常のご様子が分かるものや、提供されているサービス内容などを情報提供していき、適切な医療を受けられるよう支援していく必要がある。	情報提供として、データ化したものを（“日常のご様子”、“ケアプラン”）今後提供する。	毎日、日勤者が“日常のご様子”をデータ入力し、“ケアプラン”のコピーと合わせ、提供の準備をしている。5月、訪問診療時より提供し医療機関との一層の協力関係が深まるようにしていく。	1ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月